

2020(令和2)年度第1回伊賀市地域公共交通活性化再生協議会
いがまち地域部会 議事概要

■開催日時 2020(令和2)年10月16日(金)

午前10時～11時40分

■開催場所 伊賀支所 大会議室

■出席者 (敬称略)

【委員】

中川 輝一(柘植地域まちづくり協議会 副会長)、岡島 茂男(柘植地域
区長代表)、奥澤 重久(西柘植地域まちづくり協議会 会長)、
大井 正男(西柘植地域区長会 会長)、亀井 直文(壬生野地域まちづく
り協議会 会長)、澤 健治(壬生野地域区長会 会長)

【事務局】

伊賀支所 支所長 前澤 和也、振興課 課長 前川 一幸
副参事 西森 徹
交通政策課 課長 吉岡 徹也、主幹 坂森 荘平
主査 吉福 将徳

■傍聴者 1人

■会議概要

1. 開会

前澤支所長 挨拶

2. 部会長、副部会長の互選について

(互選結果・敬称略)

部会長 奥澤 重久(西柘植地域まちづくり協議会 会長)

副部会長 中川 輝一(柘植地域まちづくり協議会 副会長)

3. 協議事項

・(仮称)伊賀市地域公共交通計画の策定について

事務局から計画本編案に基づき説明

【質疑応答】

部委員	6年計画で、財政措置をどれだけ見込んでいるのか。市として どれだけの支援を考えているのか。
事務局	市の予算は単年度会計ですので、複数年先のことは難しいと ころがございますが、必要な予算を確保していきたいというのがこの 計画になります。
部委員	今後どのような手順で計画を策定していくのか。

事務局	<p>10月21日にこの協議会の本協議会を開催し、そこで今回の地域部会でいただいたご意見を報告します。11月には議会の全員協議会で中間案を報告した後、パブリックコメントの募集を行います。従来実施していましたが、コロナ禍で皆さんに集まっていただくことが難しいため、行政チャンネルや市のYouTube等、デジタル技術を使った発信を行い、いろいろなご意見をいただけるようにしたいと考えています。</p>
部委員	<p>廃止代替バスというバスがあるが、廃止するのか。</p>
事務局	<p>もともとは三重交通が走らせていましたが、収支状況が悪くなり廃止したいと申し出があった路線を、市が全額費用を出して走らせているバスになります。昨年度に、路線の整理・見直しを行いました。</p>
部委員	<p>お買い物バスはどれだけ市で把握して関わっているのか。</p>
事務局	<p>市内の商業施設や地域で運行していると伺っています。市から補助金を出すといった関与はしていませんが、この計画では公共交通と補完しながら移動手段を確保していくと謳っているので、良い方向へつなげていく関係性ができればと考えています。</p>
部委員	<p>鉄道の本数が少ない、不便であるという現状がこの計画でよくなるのか。</p>
事務局	<p>関西本線は今現在1時間1本走っており、JRからは利用状況から考えると良いほうだと言われています。ここは維持していきたいと考えています。不便というご意見をいただきますが、使っていただかないと、という部分もあります。市と皆さん方で力を合わせて取り組んでいければと思います。</p>
部委員	<p>バスについて、今までどおりの行政バスではいかんと皆思っている。新堂、柘植から市役所本庁や市民病院へ行くのは大変だ。直行バスがあればと思う。他市町では、いろいろな取組をしているとも聞く。しっかり勉強してやっていきたい。</p>
事務局	<p>行政だけでできることではなく、地域の皆さんの取組も大事だと思いますので、ご協力いただきながら取り組めればと思っています。</p> <p>直行バスについては、それを運行しますと関西本線の本数はそんなに要らないのではないかなりかねないので、様々な条件のバランスを考えながら施策に取り組んでいきたいと考えます。</p>

【承認】

4. その他

- ・バス路線別令和元年度実績およびコロナ禍での安全な公共交通利用について、事務局から資料に基づき説明。

【質疑応答】なし

(終了)